

ETC割引って お得!

一昨年、車を買いました。地下鉄駅近くに住んでいることもあり4年ほど車を持たない生活をしていました。でも、仕事から北海道のあちこちを出張する機会が多いので、1、2時間で行けるところは自分で運転するのもいいなと思うようになり、久しぶりに車を買うことにしたのです。

そこですぐに取り付けたのがETC。ETCは、料金所をキャッシュレスでノンストップで通過できる優れものです。料金はクレジットカードでの後払い。クレジットカードのポイントも付くのでお得です。

ただし、ETCの手続きはちょっと面倒でした。まず最初にクレジットカード会社にETC専用カードを申し込む。一週間ほどでETC専用カードが届くのですが、これだけではまだ使えません。次は、



樽前山 7月 丸山遠見

ファイナンシャルプランナー

須藤 臣



ディーラーなどに行って、料金所のアンテナと無線交信する車載器なるものを取り付けて、車の情報をインプットするセットアップをしてもらってやっと完了です。

これで私もETCデビューと喜んで、数日後に高速道路へと向かったのですが、そこでとんでもないことが起きてしまいました。なんとノンストップで開くはずの料金所のバーが開かなかったのです。進むこともバックすることもできずに、立ち往生する私の車の後ろには車が列になってしまいました。やがて料金所の職員が飛んできて、冷や汗状態の私を一般レーンへと誘導してくれました。キャッシュレスのはずが財布から現金を出すハメにもなり散々でした。

後日、車載器を取り付けたディーラーで調べてもらったところ、ETCカードが逆さまに差し込まれていたことが分かったのです。こんな変な入れ方をしたのは私ではなくディーラーの人です（料金所で追突されたらどうするのよ!）

こんなトラブルはあったものの、その後は何事もなく順調です。小樽、苫小牧、岩見沢、室蘭など、高速道路を利用して何度も出かけました。車での出張の際は、のんびり途中で休憩をするために早めに出発します。高速道路のサービスエリアのお気に入り、樽前サービスエリア。樽前山を一望できる素晴らしいロケーションは、仕事なんか忘れてしまいそうなくらい。

ところで、私が昨年一年間で支払ったETCでの通行料金を計算したら5万9850円にもなっていました。あらためて計算してみるとけっこう使っているものです。

もちろんETCを利用すると、午前6時から午前9時の間と午後5時から午後8時までの間は50%引きになる通勤割引(100km以内)があるからやっぱりお得。この通勤割引で得した金額を計算してみたら一年間で9150円でした。2万円ほどの初期費用がかかっても、やがてモトがとれるということです。

こんな一年間の詳細が分かるのもクレジットカード決済だから。クレジットカードの利用明細には、区間や金額、割引の種類が分かりやすく載っています。

でも、財布からその都度お金を出さなくていいしサインも不要なので、クレジットカードで支払っているという感覚が希薄になってしまうのがちょっと怖いかも。「料金は〇円です」というアナウンスを聞いても、すぐに忘れてしまうし。

ETC利用の料金割引以外にも、ETCマイレージサービスというものもあります。通行料金に応じてポイントが貯まり、それを無料通行券に換えられるというサービス。50円で1ポイント。100ポイント以上貯まれば無料通行券をゲット。もちろんこれも早速申し込まなくちゃね。

こんな高速道路の通行料の損得勘定をしている私ですが、車を久しぶりに買ったことで大変な“損”をしてしまいました。それは自動車の保険料です。無事故で入り続けていた以前の自動車保険は、16等級にまでなっていたため60%も保険料が割引かれていました。数年間のブランクの後に再度車を持った場合でも、10年間は割引された以前の等級を引き継ぐことができるのをご存知でしょうか(一定の要件あり)。

ところが私、数年前に車を手放したときに、保険会社から「中断証明書」を発行してもらったのをすっかり忘れていたのです。等級の引継ぎには中断証明書が不可欠なのに。結局、新規契約の扱いになったため、ものすごく高い保険料を支払うことになってしまったのです。ETC通勤割引で得した分がすっかり吹っ飛んでしまいました。

須藤 臣 (すどう とみ)

Profile

北海道生まれ。北海道銀行、大手不動産会社勤務の後、1996年からフリーのファイナンシャルプランナーとなり、講演活動や執筆、テレビ・ラジオでのコメンテーターとして生活経済全般のアドバイスをしている。

『北の交差点』バックナンバーがご覧になれます。(PDF形式)

(財)北海道道路管理技術センター URL <http://www.rmec.or.jp/>

『北の交差点』とは…

古来、道が交わる場所では、人々の交流が生まれ、さまざまな文化が育ってきました。『北の交差点』というタイトルは、安全で快適な道路環境の創出を目指して、維持・管理に関する「人」や「情報」が交流するところをイメージしています。

安全で快適な道路環境の創出を目指す技術情報誌

北の交差点[®] VOL.19

- 2006年8月発行
- 編集・発行/財団法人北海道道路管理技術センター
〒060-0807 札幌市北区北7条西2丁目20番地 東京建物札幌ビル6F
TEL 011-736-8577 FAX 011-736-8578
- 制作・印刷/株式会社須田製版